

各事業所の省エネ等環境に配慮した取り組み

1	<ul style="list-style-type: none"> ■活動前に事前に工場内のブレーカー自体をオフにして問題ないエリアを調査し、該当エリアに対しては終業時にブレーカーをオフにする事で効率的な待機電力の削減を図った。 ■コンプレッサーから排出されているエアーが漏れている箇所を調査し、修繕することで無駄なエアー消費を抑え消費電力削減に繋げた。
2	<ul style="list-style-type: none"> ■長期休暇時はコンセントオフの推奨。 ■エアコン更新時に省エネタイプへの切り替え推奨
3	<ul style="list-style-type: none"> ■社内の無駄な待機電量の削減活動にてコンセントOFF活動を実施しています。 ■生産に影響の出ない設備に関してもブレーカーOFF活動も同時に実施。 ■上記2点の活動はGW・お盆・年末年始の長期連休にて実施。
4	<ul style="list-style-type: none"> ■長期休暇以外でも、社内の無駄な待機電力が発生する機器は、使用時のみコンセントを挿し、未使用時はコンセントを抜いています。
5	<ul style="list-style-type: none"> ■今期は太陽光発電導入など年間計画を作成し実施 ■社内にて省エネ強化月間実施、省エネ行動の推進を図っている。
6	<ul style="list-style-type: none"> ■省エネ意識を高めるためにデジタル化による紙の削減や非就業時(休憩時間)の消灯などの取り組みを行うと共に、従業員への省エネの呼びかけすることで環境に配慮した行動を促しています。 ■計画的に管理者(もしくは代行者)によりパトロールを行い、従業員へ省エネ意識を促しています。 ■メールや朝礼でコンセントオフ運動を紹介し、本活動への協力を促しています。
7	<ul style="list-style-type: none"> ■コンセントオフ運動の協力を所内全員にメールで依頼。 ■毎月の電気使用量の把握・管理と、無駄な電気を使用しないように都度連絡。 ■エアコンは室内温度が夏季28度以上、冬季20度以下になるように周知し、スイッチ横に掲示。

(順不同)